

東京インフラ・エネルギー投資法人の物件取得一今後の一層の成長戦略と取得後の運営状況などに注目

以下は、東京インフラ・エネルギー投資法人（証券コード：9285）における新規物件取得についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 本投資法人の資産管理会社は、本日付けで取得価格総額 9,357 百万円の 12 物件を新たに取得すると発表した。取得資金は本投資法人にて決議された新投資口の発行、投資口売出し及び新規借入で賄われる。
- (2) 取得物件は、合計パネル出力 23.84MW、所在地は北海道から九州まで広範囲にわたり、発電所別にみたパネル出力は最大 3.49MW である。本取得に伴い、当投資法人のパネル出力は約 1.5 倍に増加し、パネル出力の大きな既存の発電所の構成比が低下するなど、ポートフォリオの分散が進展する。取得物件に占める第三者の開発案件が多いことが特徴であるが、これらの取得にあたってはスポンサーが知見を活かして選定に協力し、O&M を手掛けるなど、十分な連携が図られている。LTV をはじめとする財務指標は、物件取得後も現行の水準と同程度を維持される見通しである。
- (3) JCR では 6 月 23 日に本投資法人の長期発行体格付を据え置き、「A-」格付の見通し「安定的」と公表している。本取得は JCR が想定している本投資法人の資産規模拡大や財務運営の方針に沿ったものであり、規模の拡大と分散によりキャッシュフローの安定性が高まることが期待される。今後も、成長戦略の進捗、各物件の運営状況、財務運営方針などを注視していく。

(担当) 涛岡 由典・滝口 経二

【参考】

発行体：東京インフラ・エネルギー投資法人

長期発行体格付：A- 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っており、JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会が定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL : 03-3544-7013 FAX : 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官 (格付) 第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル